庄内総合支庁ニュース

平成３０年１０月号　（偶数月に発行します）

◀「黄金色の田園を走るいなほ号」

庄内食の都

おいしい庄内空港

さらなる飛躍を願って！
「おいしい庄内空港」累計搭乗者数 1,000万人達成！

平成3年に開港した「おいしい庄内空港」は、8月28日に開港以来累計搭乗者数が1,000万人を達成しました。開港から27年目ということで、同規模の他空港と比べ、早い年数での達成となりました。

達成日当日、庄内空港では「1,000万人達成記念セレモニー」が開催されました。セレモニーでは、達成を記念した「くす玉開き」が行われたほか、1,000万人目の達成者には、ANA庄内支店・庄内空港ビル株式会社より記念品が贈呈され、達成便となった398便（庄内発12:50）の搭乗者の皆様には、「1,000万人達成搭乗記念証明書」等がプレゼントされました。

また、9月9日、同じく庄内空港において、空港の今後のさらなる飛躍と発展を祈念し、「1,000万人達成記念式典」が開催されました。記念式典では、酒田舞娘の演舞「酒田甚句」や、達成を記念した「くす玉開き」が行われたほか、この式典のために出演いただいた「ANA Team HND Orchestra（ANA羽田オーケストラ）」と「庄交吹奏楽団」によるコラボレーション記念演奏が行われました。

ANA羽田オーケストラにとって地元楽団とのコラボレーションは初めての取組みであり、空港ターミナルビル内ではＡＮＡイメージソング「Another Sky」や「情熱大陸」など素敵な演奏が行われ、来場いただいたお客様からは大きな拍手が送られていました。

庄内空港利用振興協議会では、こうしたセレモニー・記念式典の開催とともに、助成事業やキャンペーン等を通して、これからも庄内空港の更なる利用拡大に取り組んでまいりますので、便利で快適な「庄内空港」を、皆様ぜひご利用ください！　（総務課連携支援室）

TEL 0235-66-5442

1，000万人達成記念プレゼントキャンペーン♪

- ✈対象期間　10月27日(土)まで
- ✈応募資格　庄内発羽田着[1区間]ご利用の方
- ✈応募方法　庄内空港2階の搭乗待合室に設置された応募用紙に必要事項を記入して、その場でご応募（投函）

日本遺産の杉並木につつまれ　出羽三山シンフォニー

平成28年4月、日本遺産に認定されたストーリー“自然と信仰が息づく「生まれかわりの旅」～樹齢300年を越える杉並木につつまれた2,446段の石段から始まる出羽三山～”。今年で3回目となる認定記念コンサートが9月23日に羽黒山頂で開催されました。

今年から実行委員会主催となりましたが、出羽三山神社の三神合祭殿や鏡池を背景に、山伏の法螺貝、琴に始まり、風の音や鳥のさえずりが聞こえる中演奏されるフルオーケストラコンサートは、とても神秘的で、聴衆はその世界観に引き込まれていました。

例年、日が落ちると一気に冷え込む山頂ですが、今年は穏やかな天候で、気温も心地良く、皆様最後まで楽しまれていました。

（地域産業経済課観光振興室）

TEL 0235-66-5492

新潟県・庄内エリア　ディスティネーションキャンペーン

プレDCが始まります！

来年開催される国内最大規模の観光キャンペーン「新潟県・庄内エリアディスティネーションキャンペーン（DC）」を前に、10月1日からプレDCが始まります。

コンセプトは「日本海美食旅（ガストロノミー）」。食を通じて地域を知り、歴史を紐解きながら食を味わう旅です。今年の秋は、庄内の豊かな山海の幸を味わいながら、歴史や文化に触れてみませんか。

【プレDC期間中のおススメ企画】

◆国宝羽黒山五重塔特別拝観、秘仏公開
　場所：羽黒山／期間　～11月4日（日）
◆善寶寺「五百羅漢堂の特別拝観」
　場所：鶴岡市善寶寺／期間　～11月25日（日）
◆「おいしい食の都庄内」洋食ガストロノミー満喫キャンペーン
　場所：鶴岡・酒田の参加店／期間　～12月31日（月）
◆しょうない秋まつり
　場所：庄内町総合体育館周辺／期日：10月7日（日）
◆「おいしい食の都庄内」酒まつり
　場所：酒田市中町モール／期日：10月20日（土）
◆第23回鮭のつかみどり大会
　場所：遊佐町月光川河川公園／期日：10月28日（日）

◆庄内カレー食べくらべ　雪若丸いざ出陣！！
　場所：三川町なの花ホール／期日：11月18日（日）

（地域産業経済課観光振興室）
TEL　0235-66-2126

白寿寿賀祝の贈呈　～これからもお元気で～

県では、高齢者に敬意を表すとともに健康長寿をお祝いするため、数え年で99歳の「白寿」を迎えた方に賀詞を贈呈しております。

吉村知事が、県内の対象者854名（9月1日現在）を代表して、鶴岡市の安在初江さんに対し、9月23日に直接賀詞を贈呈しました。

初江さんはお話上手で、吉村知事との懇談は、友達と20年以上毎年湯野浜へ湯治に行き続けていることや趣味の手芸作品のことなど話題が尽きず、終始和やかな雰囲気での贈呈となりました。

（地域保健福祉課）
TEL　0235-66-5462

ものづくり企業ビジネスマッチング　～庄内商談会2018～

庄内総合支庁では、製造業を中心とした管内企業の取引拡大を目的に、発注企業と受注企業が一堂に会し、個別商談のきっかけや情報交換の場とするため、9月26日、三川町で「庄内商談会2018」を開催しました。

隣接する秋田県由利地域及び新潟県北部地域と連携し、技術力の高い企業が集積するエリアとしての強みを活かし開催しており、今年度で6回目となります。

商談会では、庄内地域の企業をはじめ県内外の企業約100社が参加し、個別面談と参加企業の製品展示による技術力の紹介が行われました。個別面談では、発注企業と受注企業との面談に加え、受注企業同士のスケジュール制面談を行い、面談回数を増やすことで、更なる取引機会の拡大を目指しました。

参加した企業からは、「いろいろな企業と深い話ができてよかった」、「次につながる商談ができた」とする声が聞かれました。

（地域産業経済課）
TEL　0235-66-5435

県内初！北楯大堰世界かんがい施設遺産登録

世界かんがい施設遺産は、建設から100年以上が経過したかんがい施設で、農業のみならず地域の発展への貢献が高く、適切に維持管理されている施設を国際かんがい排水委員会(ICID)が認定・登録する制度です。

現在、アジア・オセアニア、ヨーロッパ、アフリカ、アメリカの77か国・地域が加盟しており、2018年8月13日にカナダで開催されたICID国際執行理事会において、「北楯大堰」を含め日本から4施設の登録が決定しました。これまでの登録数は74施設、日本国内の登録数は35施設となり、本県では初の登録となります。

北楯大堰は、1612年に最上義光の家臣で狩川城主の北館大学助利長の指揮のもと、立谷沢川から引水し開削された堰です。開削により、広大な原野は水田となり、新たな村が開かれ、米どころ庄内の礎を築きました。

国や県による改修工事を経て、現在も約2,900haの水田に農業用水を供給し、庄内平野の水田農業を支えています。

（農村計画課）
TEL 0235-66-5549

荒沢ダムで過去最高の洪水調節を実施

荒沢ダムは、庄内平野を流れる一級河川赤川の上流にある山形県が管理するダムで、支川の梵字川にある月山ダム（国土交通省管理）とともに、赤川周辺の鶴岡市、酒田市、三川町の水害を防ぐために作られたダムです。

［洪水調節（毎秒360m3放流）中の荒沢ダム］

ダム上流に降った大雨を一時的に貯め込みながら、下流が溢れない程度の量の水をダムから流し、水害を防ぎます。

荒沢ダムの上流では、ダムが無いと下流の川が溢れてしまうような出水（これを洪水といいます）が年平均約1回の割合で起っていますが、今年は、既に過去最高の5回もの洪水が発生しています。

これらの洪水において、ダムが無い場合に比べ、熊出水位観測所（鶴岡市熊出地点）にて最大約91cmもの水位を下げ、下流の氾濫防止に効果を発揮しました。

荒沢ダムでは、洪水調節以外に水力発電・渇水時の河川流量の確保も行っており、今後も適正なダムの運用を行い、皆さんの暮らしをバックアップしていきます。

（荒沢ダム管理課）
TEL0235-55-2021

荒沢ダムホームページ
http://www.pref.yamagata.jp/
山形県HP内で「荒沢ダム管理課」と検索
荒沢ダム管理課　検索

実りの秋、棚田へ出かけよう

山形県では、棚田の素晴らしさや、それを守る地域の活動を内外に発信し、地域活動の輪を広げ、棚田を次代の子供たちに引き継いでいく取組みとして、「やまがたの棚田20選」を認定しています。

棚田の美しい景観とその地域の取組みをより多くの方に知っていただくため、今年3月「やまがたの棚田カード」を県内7地区で作成しています。このたび、その第2弾として8地区で配布が始まりました。

庄内管内では、鶴岡市大網、越沢、暮坪の3地区でカードを作成しています。

実りの秋、稲刈りを迎える棚田へ。棚田が広がる風景とその美しさを体感してみませんか。

（農村計画課） TEL 0235-66-5549

＜棚田カード配布場所とその周辺情報はこちら＞
http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/140017/yamagatanotanada20sen.html

山形県知恵袋委員会(庄内地域)を開催

8月8日、豊富な経験を有する方の知恵や知識を県政に反映することを目的に、山形県知恵袋委員会(庄内地域)を開催しました。

今年度は「若者の地元定着」をメインテーマに意見交換を行い、7名の委員からは、「親世代が地元企業や地域の魅力をもっと理解することが必要ではないか」、「就職後の3年程度は、実際に定着しているかサポートする仕組みが必要ではないか」、「Uターン等の受入企業に補助金を支給してはどうか」等のご意見をいただきました。今後、各部局で取組みを検討し、県の施策に活かしてまいります。

(総務課)
TEL 0235-66-5417

若者の力が飛島に集結！

8月30日から9月3日まで、大学生による海岸クリーンアップ事業「いぐべ、飛島。」を実施しました。

遠くは長崎をはじめ全国各地から約100人が来県して、県内の大学生34人と5日間の日程で海岸清掃・環境教育事業を行い、学生間の交流を深めました。30、31日は荒天で、遊佐海岸の清掃ができず、海洋プラスチック問題や飛島学の座学となり、9月1日から3日は飛島海岸の清掃活動とともに、島内ガイドツアー、星空観察会で飛島の大自然を満喫し、交流会では飛島にお住まいの皆さんとの親睦を深めました。

(環境課) TEL 0235-66-4914

お知らせ

庄内総合支庁 Facebook 見てね！

道の駅　秋の大感謝祭！

庄内地域にある5つの道の駅の合同企画として、「秋の大感謝祭」が開催されます。

イベントでは、各道の駅の特色ある料理が、ワンコイン100円(数量限定)で振る舞われます。ぜひお立ち寄りください！

◆11月17日(土) 11:00～
道の駅あつみ(えび汁/限定200食)

◆11月17日(土) 11:00～
道の駅庄内みかわ
(つゆ餅、あん餅/限定各150食)

◆11月18日(日) 10:00～
道の駅月山(なめこ汁/限定200食)

◆11月18日(日) 11:00～
道の駅鳥海(豚汁/限定300食)
道の駅しょうない(山菜汁/限定200食)

(道路計画課) TEL 0235-66-2131

庄内森とみどりのフェスティバル2018

秋の恒例行事としてすっかり定着した「庄内森とみどりのフェスティバル」が今年も開催されます。

木工・ネイチャークラフト、丸太切りなど様々な企画を準備して、多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

【鶴岡会場】
場所:鶴岡市小真木原公園
日時:10月13日(土)10:00～16:00
14日(日) 9:30～15:00
併催行事　つるおか大産業まつり2018

【酒田会場】
場所:酒田市国体記念体育館周辺特設会場
日時:10月27日(土)、28日(日) 9:30～15:30
併催行事　酒田市農林水産まつり2018
さかた産業フェア2018

(森林整備課) TEL 0235-66-5527

不法投棄及び海岸漂着物削減強化月間
～きれいな庄内を守ろう～

不法投棄の防止と早期発見に努め、ごみのない山形県を実現するため、10月を「不法投棄及び海岸漂着物削減強化月間」とし、パトロールや啓発活動など、不法投棄防止の啓発活動を行います。

(環境課) TEL 0235-66-4914

発行元:山形県庄内総合支庁総務企画部総務課
〒997－1392山形県東田川郡三川町大字横山字袖東19－1
総合案内窓口 電話0235(66)5598 FAX 0235(66)2835
支庁ニュースHP